

記入例

子の養育に関する 申立て

申立書

令和〇年 〇月 〇日

氏名 ○○ ○○

生年月日 (年号) ○○年 〇月 〇日

【確認欄】 下記をご確認の上、いずれかの□にチェックをいれてください。（どちらにも該当しない場合はこの申請の対象外となります。）

該当する方に□をいれてください。

申請年度において、申請者とその同居者、別居しているが生計を同一にする者（注1）を含めた世帯全員の市町村民税（所得割・均等割）が非課税です。

（注1）日常生活費（生活費・学資金・療養費など）を共通にしている状態の方。単身赴任や修学、療養などで別居していても生活費等の送金がある場合は生計同一となります。

申請者は、ひとり親家庭（注2）の親または養育者家庭の養育者（注3）であり、20歳未満の子を扶養しています。

（注2）配偶者（内縁関係、同居など、未届けであっても社会通念上、婚姻関係と同様の事情にある者を含む）のいない女性または男性が児童を扶養している家庭。

（注3）父母のない児童が養育者（祖父母等）により養育されている家庭。

【申立て欄】 児童の保険加入状況、申請者において養育している旨をご記入ください。

***次の①～③から、ご自身の状況に当てはまるものを参考にしてご記入ください。**

①対象児童が申請者の国民健康保険（社会保険）に入っている場合

私は、今回申請の対象児童について、監護していることを申し立てます。

対象児童は私の国民健康保険（社会保険）に入っており、実際に私が児童を養育しております。

②対象児童が申請者以外の家族の国民健康保険（社会保険）に入っている場合

私は、今回申請の対象児童について、監護していることを申し立てます。

なお、対象児童は私以外の者の国民健康保険（社会保険）に入っていますが、実際に児童を養育しているのは私で間違いません。

児童の保険証の世帯主（扶養者）：児童の祖父

※裏面もあり

③対象児童が元配偶者の国民健康保険（社会保険）に入っている場合

私は、今回申請の対象児童について、監護していることを申し立てます。

対象児童は元配偶者の国民健康保険（社会保険）に入っていますが、申請者に変更

手続き中（または予定）です。実際に児童を養育しているのは私が間違いないません。

※変更手続きをまだ始めていない場合
であっても、変更予定があればその旨
をご記入ください。
変更する予定もない場合は申請不可と
なります。